

令和4年度 第1回保護者会 次第

- 1 あいさつ
- 2 教職員紹介
- 3 教務部より(別紙資料あり)
- 4 副校長より(本プリント及び別紙資料あり)

【 資料 】

2 教職員紹介

職名	氏名	教科	主任	分掌	担任	部活動顧問
校長	田川 健太	生 物				
副校長	澁谷 直孝	国 語				
主幹教諭	大館 一基	地歴・公民	教務主任	教 務		野外活動・園芸部、卓球部、
主任教諭	尾高 英樹	保健体育	生活指導主任	生活指導		卓球部、バドミントン部
〃	森 直人	数 学	進路主任	進 路		バドミントン部、卓球部
〃	山崎 仁士	理 科	学年主任	進 路	4-A	イラスト部、野外活動・園芸部
主任養護教諭	松田久美子	養 護	養護主任	生活指導		野外活動・園芸部
教 諭	薬師 咲子	国 語	司書教諭	教 務	3-A	バドミントン部、野外活動・園芸部
〃	都竹もみの	保健体育		生活指導	1-A	バスケットボール部、イラスト部
〃	箕 輪 潤	英 語		生活指導	2-A	イラスト部、バスケットボール部
講 師	菊池 信隆	芸術(音楽)				
〃	〃	情 報				
〃	〃	商 業				
〃	橋岡 昭男	芸術(美術)				
〃	金澤 容子	芸術(書道)				
〃	檜山 時恵	家 庭				

経営企画室

職名	氏名
経営企画室長	古 屋 美 穂
主任	藤 弘 衛
主事	原 田 匠 悟
主事	追 野 萌 子
主任(栄養士)	野 中 千 裕

学校医師・薬剤師・スクールカウンセラー

氏名	校務
岩 淵 省 吾	内 科
南 直 幸	歯 科
山 倉 右 子	眼 科
石 川 正 治	耳鼻科
大 橋 薫	産業医
机 惠 美 子	薬剤師
濱 野 祐 子	スクールカウンセラー
森 隆 明	ユースソーシャルワーカー

4 副校長より

(1) 本校スクールミッション及びスクールポリシー

令和4年度 東京都立大山高等学校 定時制課程 学校経営計画

第1 スクール・ミッション及びスクール・ポリシー

1 スクール・ミッション

「進路希望の実現」「全員の進級・卒業」「より魅力的な学校生活」をスローガンとし、学び直しやきめの細かい進路指導、外部機関等と連携した教育相談といった教育活動を通じて、生きる力、働く力を育み、困難に直面した際に、自分で考え答えを導く人材を育成します。

2 スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ア 学び続ける力
- イ やり抜く力
- ウ 生活習慣・規範意識
- エ 勤労観・職業観
- オ コミュニケーション力

(2) カリキュラム・ポリシー

- ア 基礎・基本の定着を図り、生涯にわたって主体的に学ぶ力を育てる。
- イ 特別活動、とりわけ学校行事の活性化を図り、自主・自律の精神を育てる。
- ウ 個に応じた指導を推進し、生徒一人一人の多様な個性を育てる。
- エ 人権尊重・生命尊重の教育を通じて他者への労わりや生命に対する畏敬の念を育てる。
- オ 奉仕体験活動等を通じて、身近な環境問題について考え、社会貢献の精神を育てる。

(3) アドミッション・ポリシー

生徒が「大山高校に入ってよかった。大山高校は楽しい。」と実感できる学校を目指す。そのために、一人一人の夢と希望を大切に育て、能力と適性を伸ばし、自信と誇りをもって自己実現を図ることができる生徒を育成し、全教職員の知恵と力を合わせて教育活動に取り組む。また、育て伸ばす確かな教育力で、より一層地域から信頼される学校づくりを進める。

以上のような特色に基づき、本校では次のような生徒の入学を期待する。

- 1 働きながら学ぶ中で、学問や真理を愛し、生涯を通じ知性の向上に努めることができる生徒
- 2 基礎的・基本的な学力を身に付け、主体的に学ぶことができる生徒
- 3 選択教科や総合的な探究の時間等において、自ら学習に参加し、得意な分野を伸ばすことができる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、学校行事に励み、充実した有意義な学校生活を送ることができる生徒
- 5 心の触れ合いのある友人関係を通じ、明朗で感性豊かな、品性と礼節のある態度を培うことができる生徒

(2) 進路指導に関して

①本校卒業生進路状況

卒業生進路状況

(令和4年3月31日現在)

卒業年度	進 学			就 職		その他	生徒数
	大 学	短 大	専門学校	正規雇用	アルバイト		
令和3年度	0	0	0	5	0	1	6
令和2年度	2	0	0	11*	0	2	15
平成31年度	0	0	6	14*	4	0	24

*就職正規雇用者数は、職業能力開発センター入校者を含む(平成31年度:1名、令和2年度:3名)

②厚生労働省HPより

令和3年度「高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況」を公表します

厚生労働省は、このたび、令和4年3月に高校と中学校を卒業した生徒について、令和4年3月末現在のハローワーク求人における求人・求職・就職内定状況を取りまとめました。

対象は、学校やハローワークからの職業紹介を希望した生徒です。

【高校新卒者】(第1表)

- 就職内定率 99.2% (前年同期比0.1ポイントの上昇)
- 就職内定者数 約13万4,000人 (同7.9%の減)
- 求人数 約39万人 (同0.9%の増)
- 求職者数 約13万5,000人 (同8.0%の減)
- 求人倍率 2.89倍 (同0.25ポイントの上昇)

【中学新卒者】(第2表)

- 就職内定率 87.5% (前年同期比2.8ポイントの上昇)
- 就職内定者数 266人 (同22.4%の減)
- 求人数 1,085人 (同5.7%の減)
- 求職者数 304人 (同24.9%の減)
- 求人倍率 3.57倍 (同0.73ポイントの上昇)

(3) 生活指導に関して

入学当初に「生徒必携」という、高校生活に必要な事柄を列挙してある冊子をお配りしています。生徒にお尋ねいただき、一度目を通していただきたくお願いいたします。

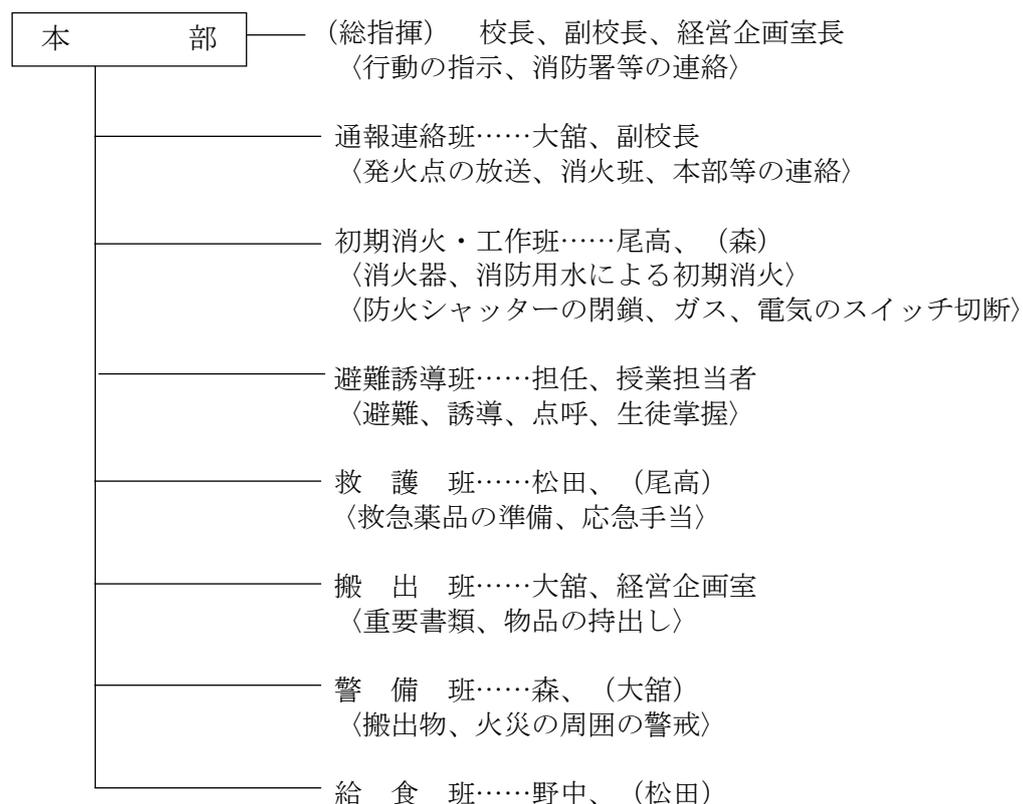
その中には「GO YOUR OWN WAY!」自分らしく生きようとして書いてあります。そこで本校では、生徒主体の学校行事運営を目指し、取り組んでいます。生徒たちは協力し合いながら様々な行事を運営してきています。ここ数年コロナ禍で満足にできなかった行事を、今年度は大いに工夫して運営していきます。

また、生徒が悩みを持っているようでしたら、担任やその他の教員に是非ご相談ください。SC、YSWと連携し、いつでも対応してまいります。

- ①いじめ対策委員会 学校全体の組織を持ち、事案が発生したら即時に対応できる体制を取っております。また、年に3回、いじめに関するアンケートを実施しています。
- ②カウンセリング委員会 教員同士が情報共有をし、組織的に対応いたします。
- ③自殺予防 長期休業やGW明けの出席調査やCSによる全員面談、担任による面談を実施し、生徒の様子を確認しております。ご家庭からも情報があればいつでもご連絡ください。
- ④新型コロナウィルス感染症 ご家庭でも感染予防のご指示やご指導、お願いいたします。

(4) 防災等について

令和4年度自衛防災組織



令和4年度避難訓練

1 目的

災害から自らの生命を守る「自助」の能力を身に付けさせ、防災についての予備知識をもたせるとともに、助け合いや社会貢献などの「共助」の精神を育むことで、生徒が災害時に適切な対応が取れるようにする。

2 年間計画

	テーマ	ねらい・訓練内容	予告
第1回	避難訓練① 正門付近への避難行動 防災講話 外部講師による講話	避難訓練の意義(火災) 避難経路の確認 警視庁の方より 自助・共助に役立てる	無
第2回	避難訓練②	避難訓練の意義(地震) 避難経路の確認	無
第3回	避難訓練③ 心肺蘇生 防災講話(東京消防庁)	避難訓練の意義(実技) AEDの使い方、応急手当、搬送訓練の習得 実際に経験し、共助に役立てる	有
第4回	避難訓練④	避難訓練の意義(風水害) 避難経路の確認	無